いにしえオンラインからの脱出~ネタ明かし編~

はじめに

2023年**5**月**14**日 **OperationVR: EXHIBITION**にて開催の「いにしえのオンライン即売会Ⅱ」内 企画「いにしえオンラインからの脱出~無限ネタ出し編~」のネタ明かし編です。

ご参加いただきました皆様まことにありがとうございました!

想像よりもたくさんの方々にご参加いただけてびっくり仰天驚き桃の木山椒の木。感無量です。

本企画は、「OperationVR: EXHIBITION」という神プラットフォームがあり、「

OperationVR-EXTRA」で行われた素晴らしい脱出企画の前例があり、「いにしえのオンライン即売会」という愛されしイベントを舞台にさせていただき、そして主催陣全員がリアル脱出ゲーム経験者で意欲的だったという様々な条件に恵まれ、実施することができました。

特にオペブイ様の開発とサポート、いにオン主催者の熱意に大いに助けられ、無事イベントまで迎えられたこと、深く感謝いたします。

主催者にヒアリングのうえ設定したコンセプトは、「目的のサークルさんに行くだけでなく、会場を 一通り回ってみる機会になる企画」です。

- ・ギミックを活用した企画はご本家様で行われているので、シンプルな方向に差別化
- ・いにしえジャンルをもとにしたパネルを各会場で探す形式
- 一段階目はネット検索すれば比較的回答できる難易度に設定
- ・時間を取られすぎないようヒントの代わりにTwitterで全情報を開示
- コンセプトは一段階目で充足していたので、二段階目の設問は趣味企画です。

初期案はゲームとして成り立たないレベルでしっちゃかめっちゃかだったのですが、主催陣の高難易度経験者にテストプレイいただき、大幅に手直ししております。

手直し後の確認時間が確保できなかったので分かりづらいところは多々残ってしまいましたが、 ゴールできる精度までこぎつけられたのは、テストプレイのご協力あってこそです。誠に感謝いた します。

ネタ明かし~種明かしするほどのものは特に何もなかった~

・パネル「い」

間違えても回答が成立するという趣味優先の企画コンセプトを初手から体現するスタイルでいきました。正解は「あむろ」です。



・パネル「ろ」

じっちゃんと悟空の関係を端的に言い表せなかったので、アドバイスを元に長男の方にしました。 子供時代なのは企画担当の趣味です。正解は「ごはん」です。



・パネル「は」

手癖が染みつきすぎて、他の絵柄を合わせるために目トレスで書いていたものは全部書き直す羽目になりました。正解は「 σ ~みそ」です。



・パネル「に」

うっかり他の選択肢のも選びたくなるラインナップにしました。苦しんでもらえたら幸いです。正解は「あばん」です。



・パネル「ほ」

どらまたで行くか悩んでこっちにしました。呪文、暗唱できます。正解は「どらぐ」です。



・パネル「へ」

ひょっとすると本名よりプロフィールの方が有名な男。「は」が入る設問にすべきだったかもしれませんが、採用したくて「わ」でねじ込みました。正解は「わかし」です。



・パネル「と」

水上に設営したら面白いのでは、という案をいただいて即採用したもの。ぴーちゃんは趣味です。正解は「おんな」です。



・パネル「ち」

選択肢は俳優で揃えていたのですが、同作者の主人公を入れたくて趣味に走りました。共通点はミドルネームのあるキャラです。正解は「にこらす」です。



・パネル「り」

「oooあっぷ」の単語で統一したかったのですが、見つからなかったので別のアニメの台詞が混入しました。正解は「めいく」です。



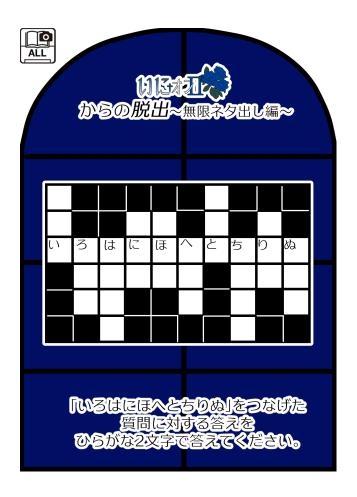
・パネル「ぬ」

他のお遊び選択肢の設問を没にしたので、突然選択肢が奇妙になってしまった露伴先生です。 なぜスタンドも書いてしまったのでしょうか。正解は「ろはん」です。



・回答パネル1

会場が5つ、パネルが10個置けることは最初から決まっていたので、「少し文字を変えると別の質問になる」というところから逆算して「い~ぬ」までの設問を設定しました。 あむろ、ごはん、の~みそ、あばん、どらぐ、わかし、おんな、にこらす、めいく、ろはん →青い扉では「ろごのばらわなにいろ」→「あお」が回答になります。



·脱出成功!

いにオンのイメージキャラクターである3人、イニー、シーエ、ワーレイの再会ということで、いにオ ン主催者であり各キャラの生みの親である蒼真キリカさんよりイラストを提供いただきました。(3 人については導入編をご覧下さい!)

https://inishieonline.wixsite.com/inishieonline/%E6%A1%88%E5%86%85 お願いしたら5秒くらいで出てきたんですがどういうことなんです.....?





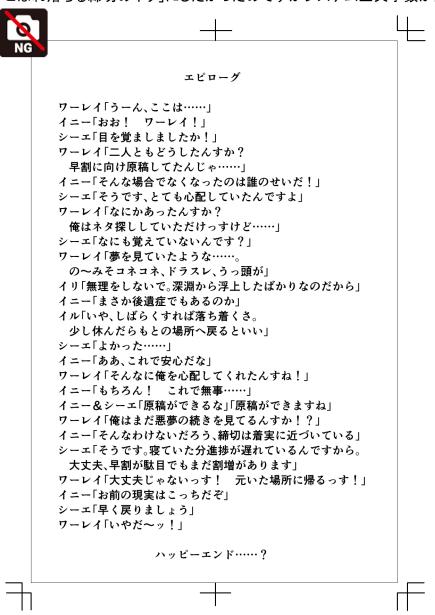
からの脱出〜無限ネタ出し編〜



・エピローグ1

回答を誤った時の分岐エピソードだったのですが、締切って終わりがないですよね(白目)と思ってエピローグ1に使い回しました。

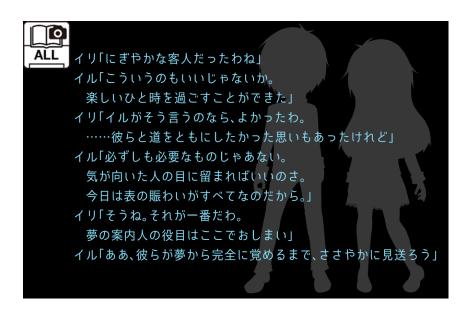
隠し会場名の「夢は終わらない」はテイルズ1作目のPSリメイク版のテーマソングです。副題を「こぼれ落ちる締切のネタ」にしたかったのですがシステム上文字数が入りませんでした。



・エピローグ1.5

二段階目は完全任意参加にしたかったので、いったん綺麗にまとまる構成で考えていましたが、「ここで終わらないことがはっきり分かった方がよいのでは?」というアドバイスをいただいて意味深に追加した画像です。

背景のキャラクターもキリカさんにお願いしたら5秒くらいで出てきました。精神と時の部屋に住んでいますか......?



•回答パネル2

「い〜ぬ」のパネルのうち、赤い薔薇が添えられている文字に置き換えると別の質問になります。 あむろ、おにく、の〜みそ、あばん、どらぐ、わかし、おんな、もんきー、ほーりー、ろはん 赤い扉では「ろくのばらわな<mark>んほん</mark>」となり、会場**BGM**曲目パネルにつながります。



·会場BGM曲目パネル

「高難易度では動画やBGMにもヒントが隠されていることもある」という案を採用し、企画担当が 積年活用したかった「ファルコム音楽フリー宣言」を使わせていただきました。

もともと主催陣が動画等を作っていた仲間なので、気力があればオリジナル動画を軸に展開させる案もあったのですが、システム実装いただいたものの活用しきれず無念です。

「ろく」に添えられている薔薇は4本なので、回答パネル2の答えは「よん」になります。



·脱出大成功!

ウルトラハッピーエンドはキリカさんのオリジナルキャラクターであるイル、イリとの合流!と決めていたので、こちらも生みの親であるキリカさんよりイラストを提供いただきました。

脱出成功はミニ絵で統一したので、ダメ元で「等身高いイラスト5人分ありますか?」とねだったら 5秒くらいで出てきました。

未来予知ができる千里眼の持ち主なのでしょうか.....?



111377

からの脱出〜無限ネタ出し編〜



・エピローグ2

イル、イリとの合流編です。前半はワーレイの出番が少なめだったので、当社比ちょっといいとこ見せてます。

最後はメインコンテンツである「いにしえのオンライン即売会 II 」会場に戻ってめでたしめでたしです!



真 エピローグ

ワーレイ「いたいた! こんなところにいたんすか!」 イニー「まったく、こっちには締め切りがあるのに こんなところまで付き合わせよってからに」 シーエ「いいじゃないですか、今日はお祭りなんですから」 イリ「あなたたち、どうしてここに……!」 イル「せっかくもとの場所へ戻ることができたのに、なぜ」 ワーレイ「大事ことを忘れていたんで。 夢の狭間で見守ってくれた君たちに、お礼を言うのを」 イリ「そんなことで危険な場所まで戻ってくるなんて」 ワーレイ「深いところに落ちずに済んだのは 君たちが守ってくれたからだって、なんとなくわかるんす。 そんな人たちにお礼を忘れるほど薄情じゃないっすよ」 シーエ「一度忘れて帰りましたけどね」 ワーレイ「無理やり引きずっていったんじゃないですかぁ!」 イニー「締め切りが迫っているんだ、当たり前だろう」 シーエ「引き返すことをはじめに提案したのはイニーですけどね」 イニー「や、やかましい!」 ワーレイ「せっかくなんで、残り時間一緒にどうっすか? 人が多い方が楽しいと思うんで」 イリ「……やっと、私たちも目覚めることができるのね」 イル「そうだね、イリと一緒だから寂しくはなかったけれど、 これでどこへでも行ける。 行こう、イリ。一緒に、どこまでも」 イリ「ええ……!」 ワーレイ「それじゃあまだまだ、《いにオン2》楽しむっすよー!」 イニー「そ、そろそろ体力の限界なんだが……」 シーエ「今日くらいはつきあってあげましょうか……」

ハッピーエンド!

隠し会場の小ネタ

会場名「最後の勝利者」: 某新機動戦記最終話のタイトルです。会場を決めたとき、主催陣満場 一致で方向性が決まりました。

上に飛ぶ矢印:某機動武闘伝OP曲のタイトルです。最初は一方通行でした(笑)

下に戻る矢印:会場内遷移した方が負荷が少ないと伺ったので、内覧前日くらいに他の主催陣に黙って下に戻る動きを仕込みました。

ありがとう、ぼくのイニオン:某名台詞のもじりです。

「OperationVR: EXHIBITION」ご担当者様よりご指南いただいたA-Frameのキーワードで簡単な 座標移動ができそうだったので、上下移動の仕込みは企画担当の独断でこっそり設置しました。 けっこう元ネタを拾っていただいてにこにこしてました。



反省点とか

テストプレイ時にフィードバックいただいたものの、最後まで悩んで修正しなかったのは以下の事項です。

- ・端末によっては物理的に会場を360度見られないので、「ほ」と「ぬ」のパネル位置は移動した方がいいかも
- →サークルさんの傍に企画パネルを設置することは避けたかったので、全画像をヒントとして投下する想定もあったことから、そのままにしました。

「探すのが大変だった」という意見も「初めて会場ギミックを知ることができた」という意見もあったので、企画コンセプトに適しているのはどちらだったかが未だに悩みどころです。

- ・設問パネルはスクリーンショットOKにしないと確認が大変 などなど
- →解きたい人向けの配慮が全体的に足りなかったと反省しております。
- ご本家を見習って相談窓口やヒントの用意をもう少しやればよかったなと思いました。

(企画担当が豆腐メンタルなのと、当日更新の煩雑さからヒントページの作成を早期に諦めたというのが、用意しなかった理由です。

主催に前日「参加者がいなくても違和感のないツイート文面」を真剣に聞いた程度には挑戦者がいらっしゃらないかもと思っていました.....。)

「いにしえのオンライン即売会 II 」を楽しめることが大前提のコンセプトですので、反省点は多々あれど、少しでも目的を達成できていたら嬉しいです。

企画担当は「VRの謎技術で脱出ゲームを作らせてもらえる!」という面白フラグに釣られて今回から合流したメンバーですが、快く仲間に入れてくれてありがとうございます。

最後に

A-Frameを使用するにあたって「OperationVR: EXHIBITION」関係者様各位のご協力がなければ実現できないことがたくさんありました。

「OperationVR-EXTRA」もありお忙しい中、色々な要望を聞いて下さり、関係者様各位には頭が上がりません。

「OperationVR: EXHIBITION」のますますのご発展をお祈りしております。